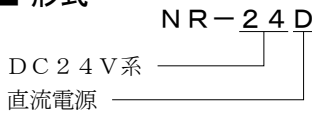


■ 形式



■ 用途

公称電圧 DC 24V電源

■ 性能

定格電圧		DC 31V
動作開始電圧	線間	DC 35V
放電開始電圧	線接地間	DC 350V～850V インパルス電圧
制限電圧	線間	DC 77V (8/20μs)
漏れ電流	線間	100μA以下 最大回路電圧にて LED消費電流 約2mA
	線接地間	100μA以下 (DC 125Vにて)
サージ電流耐量		6,000A (8/20μs)
最大負荷電流 (素子内通過可能な電流値)		5A以下 並列接続の場合5A以上可能

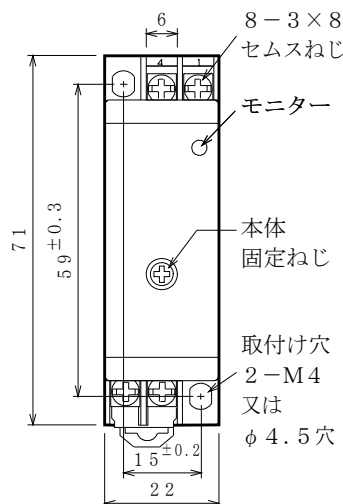
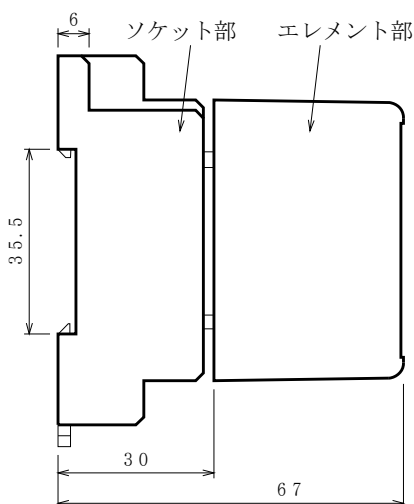
■ 設置仕様

使用温度範囲：-10～+60℃
 使用湿度範囲：5～90%RH以下（結露しないこと）
 重量：約60g

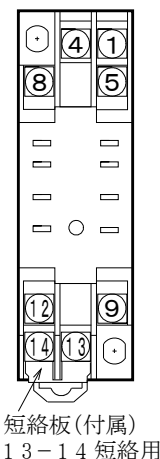
■ ソケット仕様（標準付属品）

形式：PYF08A-S
 構造：プラグイン構造
 接続方式：M3ねじ端子接続（締付トルク1.2N・m以下）
 端子ねじ材質：鉄にクロメート
 ハウジング材質：黒色プラスチック（難燃性）
 取付：直取付けまたはDINレール取付け（35mm巾）

■ 外形寸法図（単位：mm）



■ 端子配列



端子名称	番号	符号
ケーブル側	8	L+
	5	L-
機器側	12	D+
	9	D-
接地	14	E
フレームグラウンド	13	FG
空き	4	NC
	1	NC

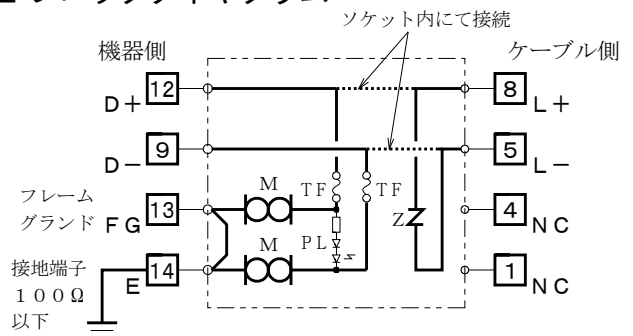
■ 対応規格

JIS C 5381-1 準拠 カテゴリ クラスⅢ
 JIS C 5381-2 1 準拠 カテゴリ C2, D1

■ 特長

- ・世界初のモリブデン素子を採用
- ・超高速応答時間4ナノ秒（ 4×10^{-9} Sec）
- ・自復作用
- ・極微小静電容量2pF以下
- ・超高速弁作用（0.03μs）
- ・サージ電流耐量公称値6,000A
線接地間素子10,000A（8/20μs）1回を搭載
- ・無続流ですから、長時間の過電圧やノイズに影響を受けやすい精密機器の保護に最適です。

■ ブロックダイアグラム

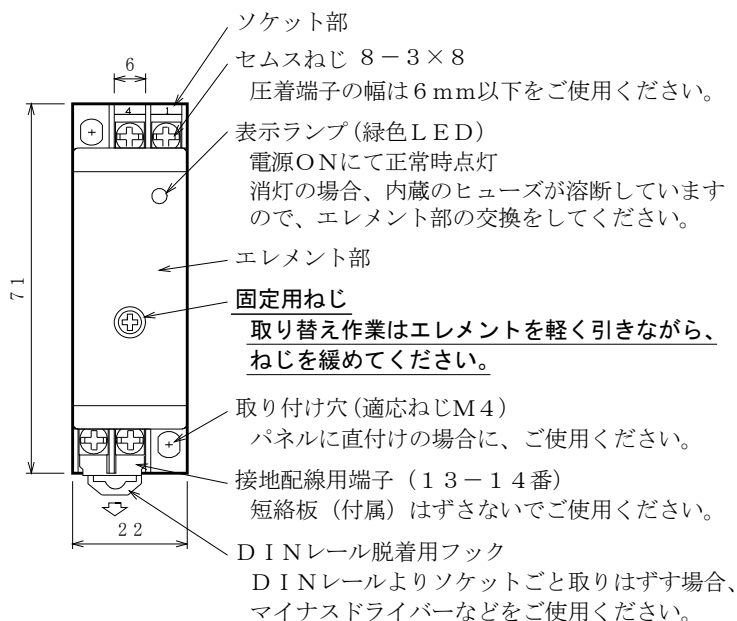


M：モリブデン吸収素子 Z（ZnO）：酸化亜鉛吸収素子
 TF：温度ヒューズ PL：ヒューズ切れ表示用ランプ（常時緑色発光）
 L+, L-：機器側端子 D+, D-：機器側端子
 E：接地端子（D種接地） FG：フレームグラウンド NC：接続不要

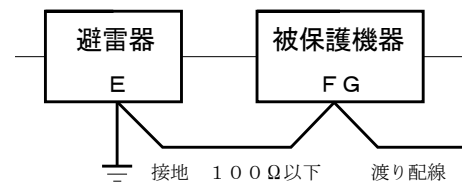
- 1) 通電時電源モニターは点灯していますが、温度ヒューズが溶断した場合は消灯します。
- 2) 端子12と8及び9と5はソケット内で配線しています。エレメント部を抜いてもラインの通電は途切れません。
- 3) 端子13と14には短絡板を付属していますので、はずさずにご使用ください。

本器は、屋外ケーブルから通過してきた誘導雷サージを吸収し、電源設備機器を保護する、直流電源用モリブデン避雷器です。

■ 各部名称 (単位: mm)

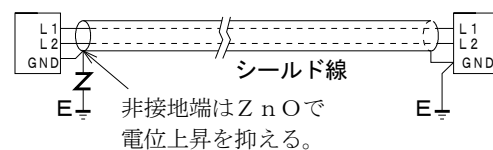


■ 効果的な渡り配線

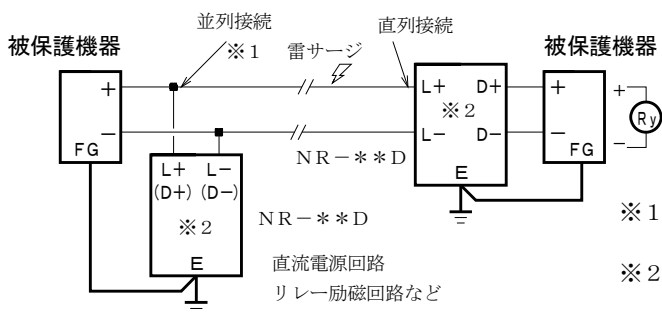


被保護機器のフレームグランド端子を避雷器の接地端子Eに接続してから接地施工をおこなってください。

■ 効果的なシールド端対策



■ 接続例



L1, L2: ライン符号
D1, D2: 被保護機器側端子
E: 接地端子(D種接地)
FG: フレーム グランド

- ※1 直流負荷電流が多い場合は、並列接続にてご使用ください。
- ※2 表示ランプ(LED)内蔵に付き配線の極性を正しくおこなってください。

■ 使用上の注意事項

- 1) 系統の短絡電流を伴う継続的過電流に対しては、プロテクターなどを設けて保護をおこなってください。
- 2) 良好時の表示ランプは緑色で点灯状態です。(太陽光の元での点灯の判定しにくい場合があります。) 定格電流以上の誘導雷サージでヒューズが溶断した場合ランプは消灯します。この時、素子は電源回路より切り離されていますから、速やかに新品と取り替えてください。
- 3) 絶縁抵抗試験時および耐電圧試験時には、漏れ電流により不良と見誤ることがありますので、関係先の上承を得て避雷器のエレメント部を取りはずしておこなってください。
- 4) 接地工事はD種接地(100Ω以下)にて必ずおこなってください。接地線は2mm²以上を使用して、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。
- 5) エレメント部をはずしてラインが正常に働くかを見ることもできますが、オープン状態になっている場合も考えられますので、念のため販売店にご相談ください。

■ 定期点検の方法

- ・ JIS規格による直流電圧を印加して1mA時の電圧を見る方法は、おこなわないでください。モリブデン素子の試験は性質上、直流インパルス電圧もしくは交流電圧による方法となります。
- ・ 避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000(2000V用)をご使用ください。
- ・ わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- ・ ネジの緩みや接地抵抗値のチェックも雷害対策の重要な点検項目です、必ずおこなってください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。